

# 平野村誌上巻目次

## 第一 平野村の地理

三 澤 勝 衛

### 一、緒 言

..... 一

### 二、平野村聚落社會の特異相

..... 二

### 三、製絲業の發生並に其發達地としての平野村地域

..... 四

### 四、製絲工業都市としての平野村の聚落的地理景

..... 九

### 五、平野村地域の將來

..... 二六

## 第二 明治以前の平野村

今 井 眞 樹

### 一、平野村の地域と各部落の移動

..... 三三

### 二、江戸幕府時代以前平野村の概観

..... 三六

#### 一、平安朝時代の平野村と公領岡谷牧及び私莊土武郷

(三六) 二、鎌倉時代に至り岡谷牧下社領とな

#### る(三六) 三、吉野朝時代と平野村の向背

(四一) 四、室町時代の平野村と社領岡谷及武家領中の郷

(四三)

五、戰國時代と武田領治(四) 六、織豊時代の平野(四)

三、江戸幕府時代以後の平野村(諏訪氏舊領復歸後の藩政)…………… 六

- 一、平野村は全然藩領(四)
- 二、御拜領高による平野各村の御頭奉仕と村政組織(五)
- 三、平野各村の著族と村政(五)
- 四、藩主頼水忠恒父子の民政留意と新田開發 附辨天島(五)
- 五、貞享の改出高と平野村郷村高 附石盛諸免(五)
- 六、宗門改と浪人取締(五)
- 七、平野村の入會諸問題(五)
- 八、平野移住村落と用水問題(六)
- 九、宿驛の制と岡谷の三ヶ一定助 附今井村の殺留番所(六)
- 十、農業以外諸職業者増加の平野村(六)
- 二、寺小屋と地方文化發展 附平野村は勤王思想淵源地(六)

參考史料(其一)…………… 六

諏訪藩一村限村地圖(六)

參考史料(其二)…………… 六

- 一、地行替代目錄(控)(六)
- 二、知行取帳(七)
- 三、下筋御代官(寫)(七)
- 四、諏訪圖書知行目錄(控)(七)
- 五、諏訪出雲守宛行狀(寫)(七)
- 六、吉田甚左衛門知行所(七)
- 七、知行目錄(七)
- 八、藩士散居調査(七)
- 九、御郡中在町並三千石御目見百姓町人調(寫)(八)
- 二〇、數量帳(八)
- 二一、村名古今相違(八)
- 三、己亥分下筋御成序帳(八)
- 三、宗門御改並人別帳(控)(八)
- 一四、萬事村用覺書(八)
- 一五、鐵炮改帳(九)
- 一六、水曳ニ關スル願書(控)(九)
- 一七、今井村名主給證文(寫)(九)
- 一八、見晦堂爲曆許狀(九)
- 一九、御

書上(一九三) 二〇、岡谷村定書(二三三) 二、御郡中村々堂倉行屋書留(二二六) 三、御郡中三千石高辻調帳(二三〇)

參考史料 (其三)

- 一、慶長以來各年石高表(二三四) 二、入會調査表(二三五) 三、嘉永三庚戌年草高・役儀高・人別・家軒・惣馬數統計表(二三六) 四、宗門帳による人口統計表(二三七) 五、寛文以來平野村各村人口五十年統計概算(二四〇) 六、天明四・五兩年人口増減一覽表(二四一) 七、平野各村檀家數今古比較表(二四二) 八、戸口並職業者數調査表(二四五) 九、明治初年高・反別・戸口・地價表(二五一)

### 第三明治以後の村勢發展

#### 第一章 戸口

##### 第一節 戸口の増加

##### 第二節 戸口の動態

- 一、出寄留及び入寄留(二五二) 二、出生死亡及び婚姻離婚(二五七)

##### 第三節 國勢調査

- 一、大正九年國勢調査附縣勢調査(二五九) 二、大正十四年國勢調査(二六五) 三、昭和五年國勢調査(二六九)

#### 第二章 土地

一七

一五二

一五二

一五九

一五九

一六九

一六九

第一節 面積……………	一七
一、有租地地種別反別及び地價の變遷（一七〇）	二、免租地反別現在調（一七〇）
第二節 境域の變遷……………	一七九
一、村内所在他村飛地の編入（一七六）	二、長地村との境界變更（一八〇）
三、村界不明個所につき隣郡隣村との協定（一八二）	
第三節 入會地……………	一八三
一、東山（一八四）	二、横川山（一九〇）
三、大澤山（一九四）	四、大野田池の平（一九六）
五、女夫石窪・大屋・大日向・堂窪（一九六）	六、高尾山（一九七）
七、須ヶ平（一九七）	
第四節 湖面及び河川……………	一九八
一、諏訪湖面（一九八）	二、天龍川（一九九）
三、横河川（二〇〇）	
第三章 産業……………	二〇五
第一節 職業の變遷……………	二〇五
第二節 農業……………	二〇六
一、耕地（二〇六）	二、主要農産物統計（二〇八）
三、平野村農會（二一〇）	
第三節 養蠶業及び蠶種製造業……………	二一六

一、養蠶業 (二三六)	二、蠶種製造業 (三四〇)	三、蠶會職員 (三四〇)	
第四節 工業 (製絲業を除く) .....			三四四
一、鐵工業 (三四四)	二、眞綿製造業 (三五五)	三、蛹處理の業 (三三〇)	四、製絲機械製造業 (三三二)
五、其他の工業 (三五五)			
第五節 水産業 .....			三五六
一、漁業 (三五六)	二、水産養殖 (三五六)	六、湖沼漁業 (三五七)	七、湖沼の經營 (三五七)
第六節 養鶏及び畜産 .....			三三九
一、養鶏 (三三九)	二、畜産 (三四一)		
第七節 商業 .....			三四二
一、商業戸數 (三四二)	二、商業會 (三四四)		
第八節 會社 .....			三四五
第四章 村治 .....			三四七
第一節 明治初年舊村時代 .....			三四七
第二節 合併平野村となる .....			三四三
第三節 平野川岸聯合村時代 .....			三四五

第四節 町村制實施以來の沿革……………二六六

第一項 平野村役場の開廳並に平野村々會の成立……………二六六

第二項 役場の沿革……………二七〇

一、廳舎の移轉（二六七） 二、歴代村長（二六八） 三、歴代助役（二六八） 四、歴代收入役（二六八）

五、吏員數及び事務受付件數（二七〇）

第三項 村 會……………二七二

一、議員（二七二） 二、村會の沿革（二七二）

第四項 村治上の主なる諸問題經過……………二八〇

一、學校問題（二八〇） 二、市制施行促進の計畫（二八一） 三、藝妓置屋問題（二八一） 四、停車場位置問題

（二八一） 五、度量衡自治取締に關する件（二八三） 六、諏塩鐵道直通問題（二八七） 七、屠場の經營（二八七）

第五項 現行平野村條例及び平野村規則……………二八八

一、平野村條例（二八八） 二、平野村規則（二九三）

第五節 各耕地の制度……………二九三

（附）本村選出郡會議員及び村内國會議員並に縣會議員當選者……………二九四

一、郡會議員（二九四） 二、縣會議員（二九六） 三、國會議員（二九六）

第五章 財政及び財産……………二七

第一節 村費及び村税……………二七

第二節 國稅及び縣稅……………三〇

第三節 村有財産……………三四

第四節 各耕地費……………三六

第六章 教 育……………三七

第一節 學制頒布以前の教育……………三七

第二節 小學校……………三九

第一項 學校の創立……………三九

一、學制頒布（三〇九） 二、學校の創立（三一〇）

第二項 合併平野學校となる……………三八

第三項 村内三小學校分立及び高等科設置……………三〇

一、平野尋常小學校廢止各學校分立（三〇〇） 二、平野高等小學校の設置（三〇〇） 三、藤森塾（三一一）

四、高等科問題の解決と學校組合の解除（三三〇） 五、各校々舎の増築（三三〇） 六、村内三小學校の

五ヶ年毎児童數・職員數及び經費（三三三） 七、各學校歴代校長（三四）

第四項 村内小學校の統一、平野尋常高等小學校となる……………三五

- 一、平野高等小學校の設置（三五） 二、各小學校の合併統一とその組織（三五） 三、平野尋常高等小學校畢年一覽表（三六）（附）小學校變遷表（三七）

第三節 補習教育……………三七

- 一、統一以前（三七） 二、平野實業補習學校の設置（三八）

第四節 中等教育……………三九

- 一、諏訪蠶絲學校（三〇） 二、諏訪第二高等女學校（三一）

第五節 青年訓練所……………三五

- 一、村立平野青年訓練所（三五） 二、私設青年訓練所（三六）

第六節 工場特別教育……………三八

第七章 交 通……………三〇

第一節 明治初年の交通……………三〇

- 一、岡谷宿驛（三〇） 二、塩尻峠口としての今井（三四）

第二節 道路及び橋梁……………三四

- 一、道路（三四） 二、主要橋梁（三五）



第三節 船・車及び馬匹	三五六
第四節 天龍川及び諏訪湖通船	三五九
一、天龍川通船(三五九)	
二、諏訪湖通船(三六〇)	
第五節 通運會社	三六五
第六節 鐵道	三七〇
第一項 開通に至る迄の經過	三七〇
第二項 岡谷驛	三七三
一、沿革(三七三)	
二、運輸諸統計(三七四)	
三、運輸上の特殊事項(三七〇)	
第七節 乗合自動車	三五五
一、諏訪自動車株式會社(三五五)	
二、松筑自動車株式會社(三五七)	
第八節 交通量調査	三六八
一、昭和三年十月五日村誌編集部施行交通量調査(三六八)	
二、昭和三年十月二十五日より二十七日迄三日間内務省道路改良會施行交通量調査(三六一)	
第八章 通信	三九二
第一節 郵便制度の實施と岡谷郵便取扱所の設置	三九二

第二節 岡谷郵便局の設置とその變遷大要……………三五

第三節 岡谷郵便局管内無集配局……………三七

第四節 通信事務の増加……………三九

第一項 岡谷郵便局の部……………三九

一、通常郵便及び小包郵便（三九九） 二、爲替貯金（四〇一） 三、電信（四〇三） 四、電話（四〇四）……………三八

五、簡易保險及び郵便年金（四〇六）……………三九

第二項 村内無集配郵便局の部……………四〇七

一、小井川郵便局（四〇七） 二、下濱郵便局（四〇八） 三、中央通郵便局（四〇九）……………四一

第五節 岡谷電信電話技術官駐在所……………四二〇

第九章 警備司法及衛生……………四二二

第一節 警察……………四二二

一、明治初年の治安制度（四二二） 二、警察の制度成る（四二三） 三、岡谷警察分署の設置及び岡谷警

察署に昇格（四二六）……………四二

第二節 消防……………四二八

第一項 消防組公設以前の狀況……………四二八

一、明治以前舊岡谷宿時代の消防(四二〇)	二、明治維新以後消防組公設以前の状況(四一九)	四二六
第二項 平野消防組公設		四三三
第三項 製絲工場の私設消防組		四三六
第三節 上諏訪區裁判所平野出張所		四三九
第四節 衛生		四三〇
第一項 病院		四三〇
一、諏訪病院平野分院(四三〇)	二、岡谷病院(四三〇)	
第二項 村内開業醫師藥劑師及び産婆の増加		四三二
第三項 傳染病に關する施設		四三一
第四項 水道		四三四
一、間下簡易水道組合(四三五)	二、上水道(四三五)	
第五項 屠場		四四一
第六項 汚物處理の施設		四四一
一、塵埃燒却養豚組合(四四二)	二、平野清淨組合(四四三)	
第七項 衛生組合		四四四

第八項 其他衛生上の諸施設……………四四六

一、清潔法（四四六） 二、種痘（四四七） 三、トラホーム検診（四五〇）

第十章 電気及瓦斯……………四五一

第一節 電燈及電動力……………四五二

第二節 瓦斯……………四五四

第十一章 兵 事……………四七〇

第一節 徴兵令の實施と各年徴集人員……………四七〇

第二節 現在軍人數……………四七六

一、現役（四七〇） 二、在郷軍人（四七〇）

第三節 各戰役出征軍人數及戰病死者並に受勳者數……………四七六

一、明治元年戊辰の役（四七六） 二、明治七年佐賀の亂（四七六） 三、明治十年西南の役（四七六） 四、明

治二十七八年戰役（四七六） 五、明治三十七八年戰役（四七六） 六、明治四十・四十一年韓國暴徒鎮壓

事件（四七六） 七、大正三四年戰役（青島攻略）（四七六） 八、大正三年乃至同九年の事件（西比利亞出

征）（四七六） 九、昭和三年濟南事變（四七六）

第四節 帝國在郷軍人會平野村聯合分會……………四八六

第五節 平野村尙武會……………四六八

第十二章 社會的施設及び団体……………四六八

第一節 青年會及び婦人會……………四六九

- 一、各耕地青年會(四六九)
- 二、平野村聯合青年會(四七〇)
- 三、婦人會(四七〇)

第二節 日本赤十字社平野村分區及愛國婦人會平野村委員區……………四七〇

- 一、日本赤十字社平野村分區(四七〇)
- 二、愛國婦人會平野村委員區(四七五)

第三節 新聞……………四七六

- 一、中央蠶絲(四七六)
- 二、信州日日新聞(四七〇)
- 三、信濃新聞(四七七)
- 四、岡谷毎日新聞(四七七)

第四節 社會事業……………四七八

- 一、岡谷三六會の無料診療相談所(四七六)
- 二、方面委員(四七六)
- 三、岡谷地方社會事業協會(四七九)

- 四、平野職業紹介所(四八〇)
- 五、兒童保護に關する施設(四八二)

第五節 遊園地、運動場、享樂機關……………四八四

第一項 遊園地……………四八四

- 一、岡谷公園(四八四)
- 二、成田公園(四八五)
- 三、間下公園(四八五)
- 四、横河川畔(四八六)
- (附)花岡

公園(四八六)

第二項 運動場……………四六七

一、中谷原頭陸上競技場(四六七) 二、岡谷球場(四六七)

第三項 劇場及び活動寫眞常設館……………四六八

## 第四社寺、教會及び史蹟名勝

第一章 神社、佛閣、教會……………四六九

第一節 神社……………四六九

第二節 佛閣……………四七〇

一、照光寺(四七〇) 二、廣圓寺(五〇〇) 三、立正閣(五〇一) 四、敬念寺(五〇二) 五、本正寺(五〇三)

六、今井觀音堂(五〇三) 七、小口藥師堂(五〇四) 八、岡谷大乘院(五〇四) 九、岡谷成田不動堂(五〇五)

第三節 教會說教所……………五〇五

一、基督教々會(五〇五) 二、天理教宣教所(五〇七)

第二章 史蹟名勝……………五〇九

一、先史原史時代遺蹟(五〇九) 二、岡屋牧址(五二四) 三、天王森(五二七) 四、塩尻嶺(五二八)

五、釜口(五三一) 六、宗平寺跡(五三〇) 七、墳墓及び碑碣(五三三)